

## 資料3 下水道使用料について

- 料金算定について

- ◇一般的な料金体系の考え方

- 3～5年の期間を基準として、維持管理費+資本費（減価償却費+企業債利息）と料金総収入額が等しくなるよう決定する。
- 国通知では家庭用3,000円/20m<sup>3</sup>を基準に、污水处理費に対する使用料が100%を越えるように適正化することとしている。

- 污水处理費の使用料への反映

- 使用者数によって変動する経費（需要家費）→基本使用料に反映

- 使用量によって変動する経費（変動費）→従量使用料に反映

- 使用量に関係なく固定的に必要な経費（固定費）

- 資産を維持、更新するための経費（資本費）

- 基本使用料と従量使用料に反映

• 現行の使用料体系について

【料金表】

区 分	基本使用料	従量使用料
0m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> まで	1,800円	—
11m <sup>3</sup> ～20m <sup>3</sup> まで		1m <sup>3</sup> につき150円
21m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> まで		1m <sup>3</sup> につき160円
31m <sup>3</sup> ～40m <sup>3</sup> まで		1m <sup>3</sup> につき170円
41m <sup>3</sup> ～50m <sup>3</sup> まで		1m <sup>3</sup> につき180円
51m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup> まで		1m <sup>3</sup> につき190円
100m <sup>3</sup> を超えるもの		1m <sup>3</sup> につき200円

【自家水使用者の場合】

世帯人数	基本使用料	認定使用水量	従量使用料
1人	1,800円	10m <sup>3</sup>	—
2人		15m <sup>3</sup>	750円
3人		19m <sup>3</sup>	1,350円
4人		23m <sup>3</sup>	1,980円
5人		27m <sup>3</sup>	2,620円

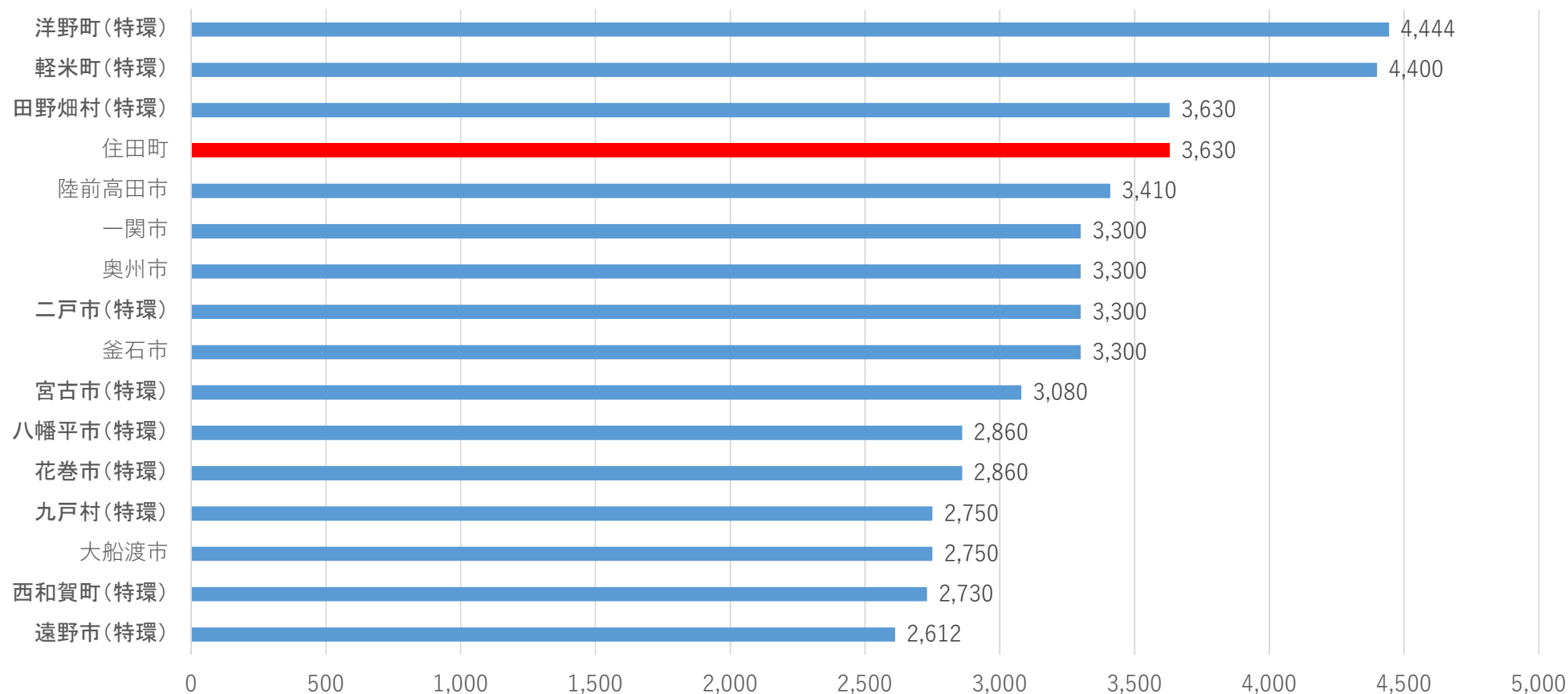
・ 6人以上の場合、1名ごとに3m<sup>3</sup>を加算した水量  
 ・ 水道水との併用の場合、水道水使用水量と認定使用水量と多い方を使用水量とします。

(算定例) 家庭用1か月 使用水量20m<sup>3</sup>の場合

(基本使用料 1,800円 + 従量使用料 1,500円) × 消費税1.10 = 3,630円

# • 近隣市町村、同一事業（特定環境保全）の下水道使用料の比較

1か月20m<sup>3</sup>あたり家庭料金（令和2年度決算）



・使用料収入と営業費用の内訳について（令和3年度分）

【料金収入】

区分	件数（件）	基本使用料（円）	従量使用料（円）	合計	調定量
0m³～10m³まで	2,886	5,146,200	0	5,146,200	14,244m³
11m³～20m³まで	2,619	4,714,200	2,155,350	6,869,550	40,559m³
21m³～30m³まで	1,439	2,590,200	2,369,480	4,959,680	21,044m³
31m³～40m³まで	604	1,087,200	3,316,580	4,403,780	36,018m³
41m³～50m³まで	164	295,200	902,760	1,197,960	7,202m³
51m³～100m³まで	153	275,400	1,534,200	1,809,600	10,410m³
100m³を超える	92	165,600	6,412,000	6,577,600	33,854m³
合計	7,957	14,274,000	16,690,370	30,964,370	163,331m³

需要家費－収納手数料  
 固定費－人件費、維持管理委託料  
 変動費－動力費  
 資本費－減価償却費、支払利息


【営業費用】

	経費（円）	長期前受金戻入（円）	その他控除（円）	料金対象経費（円）	需要家費	固定費	変動費
維持管理費	24,817,000	—	—	24,817,000	74,000	21,146,000	3,597,000
資本費	116,615,000	76,848,000	35,614,000	4,153,000		4,153,000	
合計	141,432,000	76,848,000	10,484,000	28,970,000	74,000	25,299,000	3,597,000

基本料金 74千円  
 基本料金 9,390千円  
 水量料金 21,909千円  
 水量料金 3,597円

- 使用料収入と反映される費用の収支について

		収入 (①)	費用 (②)	差引 (①-②)
令和3年度	基本料金	14,274千円	7,664千円	6,610千円
	水量料金	16,690千円	21,306千円	444千円
合計		30,964千円	28,970千円	<b>1,995千円</b>
今後の見込み (5年平均)	基本料金	12,958千円	6,958千円	6,000千円
	水量料金	16,054千円	19,661千円	△3,607千円
合計		29,012千円	63,728千円	<b>2,393千円</b>


 後年度の施設更新の財源となるもの

(使用料についての検討事項)

今後5年間は、現行の使用料体系での収入で、費用は賄える状況ですが、単年約2,000千円（5年10,000千円）の財源で、今後の施設更新が可能かどうか。

(参考一収入増とした場合)

		収入 (①)	費用 (②)	差引 (①-②)	
今後の見込み (5年平均)	基本料金	12,958千円	6,958千円	6,000千円	
	水量料金	16,054千円	19,661千円	△3,607千円	
<b>合計</b>		<b>29,012千円</b>	<b>26,619千円</b>	<b>2,393千円</b>	
水量料金単価 5%増	基本料金	12,958千円	6,958千円	6,000千円	
	水量料金	17,659千円	19,661千円	△2,002千円	
<b>合計</b>		<b>30,617千円</b>	<b>26,619千円</b>	<b>3,998千円</b>	(+1,605千円)
水量区分 (5~ 10m <sup>3</sup> ) を創設	基本料金	12,958千円	6,958千円	6,000千円	
	水量料金	19,592千円	19,661千円	△69千円	
<b>合計</b>		<b>32,190千円</b>	<b>26,619千円</b>	<b>5,931千円</b>	(+3,538千円)
基本料金単価 10%増	基本料金	14,254千円	6,958千円	7,731千円	
	水量料金	16,054千円	19,661千円	4,067千円	
<b>合計</b>		<b>30,308千円</b>	<b>26,619千円</b>	<b>3,689千円</b>	(+1,296千円)